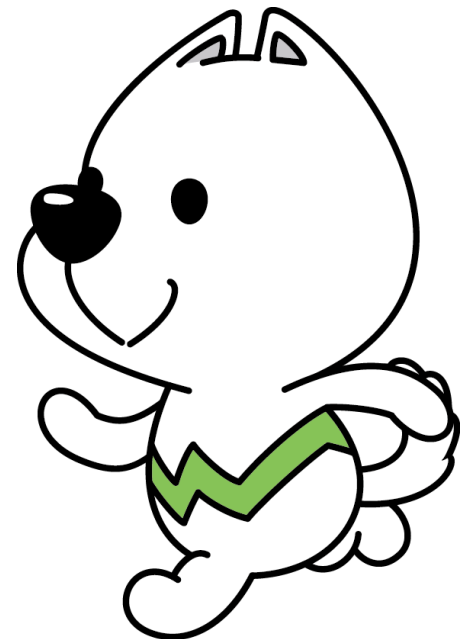


## 和歌山県HPVワクチン研修会

# HPVワクチンについて

令和5年8月22日（火）18:00  
和歌山県庁 健康推進課  
感染症対策班 江川 由佳



# HPVワクチンにかかる経過

- ・平成25年 4月 定期接種開始
- ・平成25年 6月 積極的勧奨差し控え
- ・令和 2年10月 対象者への情報提供
- ・令和 3年11月 積極的勧奨再開決定
- ・令和 4年 4月 積極的勧奨再開
- ・令和 5年 4月 9価ワクチン定期接種化  
2回接種開始  
(15歳になるまでに初回接種)

# HPVワクチン接種について

## 定期接種 対象者

### 小学校6年～高校1年相当の女の子

※対象者は公費により接種を受けることができる(無料)

## ワクチンの種類

2価ワクチン(サーバリックス®)、4価ワクチン(ガーダシル®)、  
9価ワクチン(シルガード®9) の 3種類



一般的な接種スケジュール



3種類いずれも、1年以内に接種を終えることが望ましい。

※1 1回目と2回目の接種は、少なくとも5か月以上あけます。5か月未満である場合、3回目の接種が必要になります。

※2・3 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の2か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※2)、3回目は2回目から3か月以上(※3)あけます。

※4・5 2回目と3回目の接種がそれぞれ1回目の1か月後と6か月後にできない場合、2回目は1回目から1か月以上(※4)、3回目は1回目から5か月以上、2回目から2か月半以上(※5)あけます。

# キャッチアップ接種

HPVワクチン接種を個別勧奨する取組が差し控えられていた間に、定期接種の対象であった方々の中には、ワクチン接種の機会を逃した方がいる

## 対象者

○平成9年度生まれ～平成18年度生まれ (R5年度)

○過去にHPVワクチンの接種を合計3回うけていない

## 期間

○令和4年4月～令和7年3月

公平な接種機会を確保する観点から、  
あらためて接種の機会を提供

# HPVワクチンのリスク

HPVワクチン接種後には、接種部位の痛みや腫れ、赤みなどが起こることがある  
まれだが、重い症状(重いアレルギー症状、神経系の症状)が起こることもある

〈 HPVワクチン接種後に  
生じた症状の報告頻度 〉

1万人あたり約8~9人<sup>※2</sup>



〈 HPVワクチン接種後に  
生じた症状(重篤)の報告頻度 〉

1万人あたり約5~7人<sup>※2</sup>

ワクチン接種後、健康被害が生じた場合は・・・

- HPVワクチンにかかる**協力医療機関**があります
- 「**予防接種健康被害救済制度**」という制度があります

問い合わせ先窓口

- ・各市町村予防接種担当課
- ・県庁健康推進課

# 和歌山県内の相談窓口

ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に  
症状が生じた方に対する相談窓口

衛生部門

和歌山県 福祉保健部 健康局 健康推進課

教育部門

和歌山県 教育庁 学校教育局 教育支援課

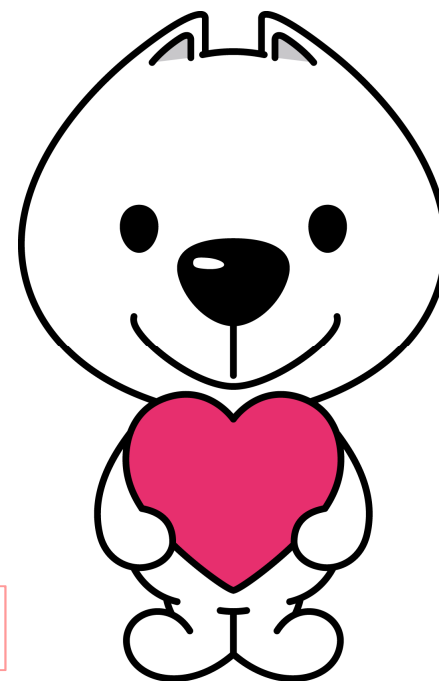
予防接種の実施に関すること

各市町村 予防接種担当課

医療、予防接種健康被害救済制度に関すること

各市町村 予防接種担当課

和歌山県 福祉保健部 健康局 健康推進課



# HPVワクチン啓発資材等

## 厚生労働省ホームページ

【小学校6年～高校1年相当の女の子と保護者の方へ】

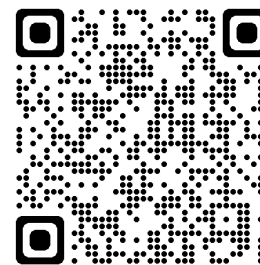
＜まずはこちら＞

小学校6年～高校1年相当 女の子と保護者の方へ大切なお知らせ  
(概要版)



＜もっと詳しく情報を知りたい方へ＞

小学校6年～高校1年相当 女の子と保護者の方へ大切なお知らせ  
(詳細版)



## 和歌山県ホームページ (健康推進課「予防接種」)

**感染を防ぐために、大切なワクチンがあります**

●子宮けいがんで苦しまないために、できることが2つあります

●HPVワクチン接種  
定期接種対象者・・・小学校6年生～高校1年生相当の女の子  
※上記対象者の他、令和4年4月1日から令和7年3月31日まで、定期接種の対象年齢を過ぎに未成年程度～年1歳1名程度生まれた女性すべてを無条件接種の対象としています。  
(自治体単位で実施可能な場合、また自治体の職員の「育休」期間中にお子様がいない。)

●子宮けいがん検診  
20歳以降は、2年に1度子宮けいがん検診を受けましょう

●子宮けいがんの現状  
子宮けいがんは、子宮けい臓という子宮の出口に近い部分にできるがんです。  
●子宮けいがんは、若い世代の女性のがんの中で多く発症しています。  
●日本では毎年、約1.1万人の女性ががんを発症し、さらに毎年、約2,900人の女性が亡くなっています。  
●患者さんは20歳代から発症し、30歳代までにがんの診断を受けなくてはなりません。治療を受けるまで、苦しむ人も多くいます。  
●子宮けいがんの原因は、ほとんどがHPV(ヒトパピローウイルス)の感染です。  
●HPVは、多くの人がウイルスで、無症状を介して誰でも感染する可能性があります。感染した人の約8割が、暫くがんを発症せず、がんへなりません。

**HPVワクチンのことをよく知ってください**

●HPVワクチンの接種について  
●厚生労働省は、現在(令和4年4月1日)対象者へのHPVワクチンの接種を勧めています。  
●小学校6年生～高校1年生相当の女の子、ワクチン接種が計画で行われます。  
●※、日本でも接種できるワクチンは3種類(サーボワクチン、ガーダシル、シルガード)があります。副作用や接種費用、いずれかを接種します。  
●※ワクチンは、一定の期間を空けて、前ワクチンを合計2回または3回接種します。  
●接種費用は、1回当たり接種回数分の接種費用を負担することが望ましいとされています。  
●※新しいHPVワクチンであるサーボワクチンが、他のワクチンから、感染による接種対象と異なります。最新の情報は厚生労働省ホームページをご覧ください。

〇〇市〇〇〇課 ・ 和歌山県健康推進課

**すべてのワクチンには効果とリスクがあります**

●HPVワクチンの効果  
●HPVワクチンは、子宮けいがん発症のリスクを低下させ、HPV感染と1型がんの感染を防ぐことができます。その他の子宮けいがんの原因のほとんどは、HPV感染によるものです。  
●ワクチン接種による効果については、子宮けいがんがんががん発症のリスクを低下させることが示されています。  
●30歳以下の子宮けいがんの発症リスクも低下しています。

●HPVワクチンのリスク  
●HPVワクチン接種後は、多くの場合、接種部位の痛みや腫れ、発熱などが起こることがありますが十分に対処して済みます。  
●まれですが、重い症状(重篤)のリスクがあります。  
●接種後は、まれにアレルギー反応、立ちくらみや嘔吐があらわれることがありますが、接種後は適切な対応をお願いします。

接種対象者	接種回数	接種期間	接種場所
10歳以上	2回(1回接種後、1週間)	接種後1週間以内	接種会場
11歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
12歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
13歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
14歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
15歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
16歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
17歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
18歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
19歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
20歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
21歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
22歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
23歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
24歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
25歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
26歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
27歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
28歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
29歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
30歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
31歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
32歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
33歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
34歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
35歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
36歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
37歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
38歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
39歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
40歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
41歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
42歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
43歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
44歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
45歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
46歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
47歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
48歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
49歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
50歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
51歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
52歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
53歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
54歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
55歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
56歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
57歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
58歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
59歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
60歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
61歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
62歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
63歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
64歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
65歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
66歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
67歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
68歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
69歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
70歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
71歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
72歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
73歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
74歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
75歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
76歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
77歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
78歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
79歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
80歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
81歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
82歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
83歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
84歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
85歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
86歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
87歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
88歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
89歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場
90歳以上	1回	接種後1週間以内	接種会場

●HPVワクチンに関するお問い合わせ先  
●〇〇市〇〇〇課(予防接種担当課) ☎〇〇-〇〇-〇〇  
●和歌山県健康推進課 ☎HPVワクチン接種後に受けたい内科に関する相談 ☎073-441-2643

●HPVワクチン接種後に生じた症状の診療に関する協力医療機関  
●和歌山県では、HPVワクチン接種後に生じた症状の診療を担当できる医療機関があります。協力医療機関：和歌山県立大学附属病院、日本赤十字社和歌山看護センター  
●協力医療機関の名称については、接種会場又はかかりつけ医にご相談ください。

啓発に際し、リーフレットやパワーポイント等、必要なものがありましたら、いつでもご相談ください。

